

令和8年3月10日

令和7年度 グループホームきらら 地域連携推進会議議事録

1：日時

令和8年3月5日（木） 15：30～16：30

2：場所

グループホーム きらら （四街道市上野 195-1）

3：出席者

- ① 利用者代表 屋嘉比 徹
- ② 家族 齋藤 恵子
- ③ 地域の関係者 佐藤 康弘
- ④ 福祉の知見者 高橋 泰浩

- ⑥事業所から 川崎 鉄男（理事長）
川崎 真弓（常務理事）
中山 美香（管理者・サービス管理責任者）
清宮 加南子（支援員）

4：議題

①事業所見学

- ・各利用者の居室
- ・共有スペース

②利用者・事業所に関する説明

- ・法人事業所の紹介
- ・利用者状況（年齢・障害等に関する内容）
- ・利用者の一日の生活状況
- ・事業所の職員配置体制、勤務、夜間体制
- ・事業所の設備について説明

③利用者の権利擁護に関する説明

- ・ 開所事故等の報告
- ・ 苦情要望等
- ・ 利用者満足度調査に関する報告

④地域との連携に関して

- ・ 地域行事への参加
- ・ その他

5：議事

① 事業所見学

- ・ 見学を通して利用者が利用する部屋、共有スペースの設備を説明
昇降型の洗面台や物干し・浴室のシステム、廊下の幅の広さを見て、車椅子で生活する利用者が快適に暮らせる環境が整っていることを見ていただく。

②利用者・事業所に関する説明

- ・ 利用者状況として年齢、障害状況を一覧にて説明
→利用者の一日の過ごし方を説明
日中は「障害者支援施設永幸苑 生活介護」を利用もしくはピクシーフォレストでの就労を行っている。
- ・ 事業所の職員配置体制、勤務、夜間体制
→早番、日勤、宿直をシフトで配置している。
- ・ 事業所の設備について説明
→グループホームは在宅と同じだが消防設備等の設置が義務付けられている。
災害時の対応については、バックアップ施設の永幸苑があり、内線で応援を呼べるメリットがあり安心できる。きらら横には防災倉庫が設置されており、災害時の備品が入っている。

③利用者の権利擁護に関する説明

- ・ 虐待に関しては、一人一人に会話の中で説明をしている。職員向け、利用者向けに掲示物があり、常に注意喚起をしている。職員へは常に言葉遣い、対応について発信し、利用者への虐待防止に努めている。

・ 苦情要望等

→年末に上野区長より、ゴミの捨て方についての苦情をいただいた。だが、当グループホームのものではないことがわかった。ルールをしっかりと守り、引き続き積極的に清掃を行っている。

ヒヤリハット報告については、巡回時に車椅子のまま眠っており、バランスを崩す危険があったことが直近であがっている。

利用者満足度調査に関する報告

→利用者に対して日々の職員の対応や支援内容、きららでの生活に対しての調査を年2回実施している。

直近でのアンケートで100%であった。

良い回答をいただけているため、継続できるよう今後も取り組んでいく。

④地域との連携に関して

・ 地域行事への参加

→上野地区のごみゼロ運動には毎年参加している。地域の共有であるゴミステーションの清掃に積極的に取り組んでいる。

週末の散歩で総合公園に行くと、子供たちのサッカーや陸上などのイベントがあり、キッチンカーが出ていることがあり、楽しみとなっている。

<構成員の方から>

○齋藤構成員より

(高橋構成員へ) 以前、妹の腹痛が長く続き、本人は痛みを上手く伝えることが出来ずにいたが、栗山中央病院で発見していただいた。北総病院へ繋いでいただき緊急手術となった。少しでも遅かったら手遅れになるところを助けていただき感謝している。

家族の立場から：知的に障害がある妹がお世話になっております。ピクシーフォレスト、ピクシープレイス、きららに入所、また永幸苑の通所を利用させていただき全事業所にお世話になりながら生活をさせていただいています。気持ちが落ち着かない時には職員のサポートがあり、ありがたいです。保護者も親世代から兄弟姉妹に変わる時ですので、しっかり携わらせていただきたいと思います。

○高橋構成員より

今日初めてきららに入った。利用者と職員の姿を見て信頼関係が見えた気がした。「とても良い関係だ」と分かり、利用者も充実した生活を送っていることが分かった。

た。利用者が生き生きとしていることが何よりです。これからも宜しくお願いします。

○佐藤構成員より

翠昂会に来る機会は多くあるが、その度に職員の方、利用者の皆様の笑顔や挨拶が素晴らしいと感じている。車輛関係のお手伝いですが、災害時にはガソリンを届けるなど、引き続き協力させていただきます。

○屋嘉比構成員より

きららでの生活は本当に良く、職員に感謝している。仕事も順調で充実している。これからも宜しくお願いいたします。

※地域連携推進会議は年1回の開催ですが今後ともご意見をいただきながらより地域の中で認知される事業所を目指して取り組んでまいります。

以 上